



ULVAC REPORT

第109期 中間報告書

2012年 7月1日 ~ 2012年 12月31日

ULVAC

事業構造改革を着実に実行し、 利益の確保を図ってまいります。



株主の皆様には平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

当中間期(当第2四半期連結累計期間)における経営環境は、アルバックグループの主要なお客様であるフラットパネルディスプレイ(FPD)業界においては、大型液晶テレビ市場の低迷により設備投資が引き続き停滞、加えてアジア地域を中心にモバイル機器向けの中小型液晶ディスプレイ用の設備投資も減速してまいりました。また、半導体業界では、引き続きPC需要が低迷し、設備投資が低調でした。

収益面では、お客様からの継続的な価格引き下げ圧力に加え、円高や競合他社との厳しい価格競争の中、グループ全体での諸経費削減の徹底、設備投資の抑制など固定費を圧縮するとともに、生産コストの削減を図りました。

その結果、当中間期の連結業績は、FPD製造装置や半導体及び電子部品製造装置を中心に受注が減少したことや一部製品の売上時期の変更から、受注高が788億円、売上高が736億円となりました。損益につきましては、売上高が減少したものの、追加コスト発生の低減や固定費の削減に努めた

ことから、経常利益が6億円、四半期純損益につきましては8億円の損失となり、公表した予想値を上回ることができませんでした。

アルバックグループは、前期において、「事業構造改革プラン」を策定し、固定費などの損益面におけるマイナス面を削減することを主とした施策を実施いたしました。さらに、当期からは、損益上のプラス要因を増やす事業構造改革を推進するとともに、事業構造改革推進室を設置し、①コスト競争力の強化②価値創造型ビジネスモデルの構築③業務改革④グループ経営管理⑤人事制度改革等のプロジェクト体制を組織し、事業構造改革の効果を出すべく努力をしております。

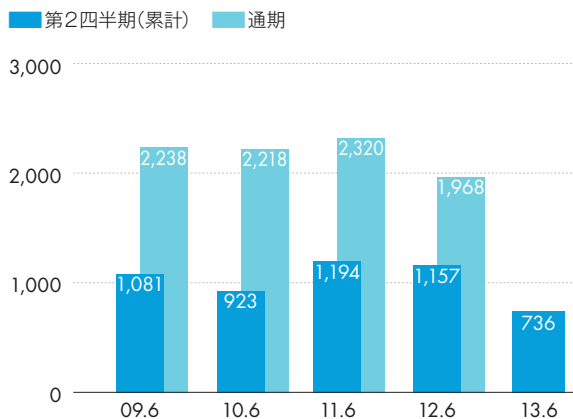
株主の皆様には、なお一層のご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

連結業績ハイライト

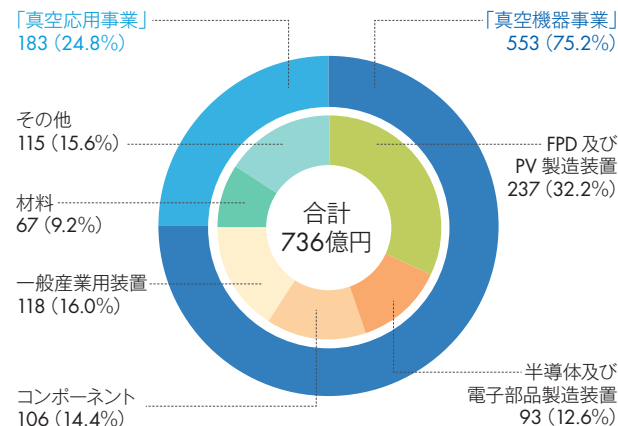
Consolidated Financial Highlights

◆ 当中間期の売上高は予想値を下回りましたが、追加原価等の低減による売上総利益率の改善、経費を中心とした固定費の削減で、営業利益9億円と予想値を上回る結果となりました。

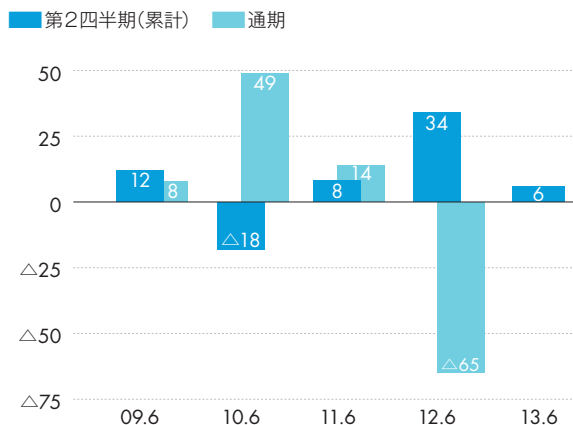
売上高 (単位: 億円)



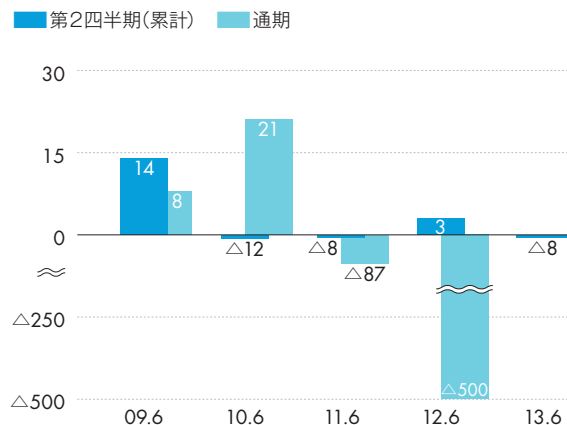
事業別売上高 (単位: 億円)



経常利益 (単位: 億円)



四半期(当期)純利益 (単位: 億円)



*記載金額は億円未満を四捨五入して表示しております。

連結財務諸表

Consolidated Financial Statements

四半期連結貸借対照表 (要旨)

(単位:百万円)

科目	期別 当第2四半期 連結会計期末 2012年12月31日現在	前連結会計年度 2012年6月30日現在
(資産の部)		
流動資産	157,983	157,236
現金及び預金	36,157	28,397
受取手形及び売掛金	62,381	64,806
たな卸資産	55,235	57,229
繰延税金資産	1,267	1,355
その他	3,523	6,084
貸倒引当金	△579	△635
固定資産	91,672	92,416
有形固定資産	73,912	73,963
建物及び構築物	41,202	40,162
機械装置及び運搬具	15,370	15,264
その他	17,340	18,537
無形固定資産	5,603	5,719
投資その他の資産	12,157	12,734
投資有価証券	3,623	4,055
繰延税金資産	2,161	2,159
その他	6,373	6,521
資産合計	249,655	249,651

(単位:百万円)

科目	期別 当第2四半期 連結会計期末 2012年12月31日現在	前連結会計年度 2012年6月30日現在
(負債の部)		
流動負債	145,796	164,518
支払手形及び買掛金	28,696	30,690
短期借入金	87,284	82,682
その他	29,817	51,147
固定負債	44,874	43,946
社債	30	40
長期借入金	29,108	27,492
繰延税金負債	643	689
その他	15,093	15,725
負債合計	190,671	208,464
(純資産の部)		
株主資本	58,049	43,807
その他の包括利益累計額	△3,232	△6,749
少数株主持分	4,167	4,128
純資産合計	58,985	41,187
負債純資産合計	249,655	249,651

※記載金額は百万円未満を四捨五入して表示しております。

四半期連結損益計算書(要旨)

(単位:百万円)

科目	期別 当第2四半期 連結累計期間 2012年7月1日から 2012年12月31日まで	前第2四半期 連結累計期間 2011年7月1日から 2011年12月31日まで
売上高	73,611	115,652
売上原価	56,998	93,884
売上総利益	16,613	21,769
販売費及び一般管理費	15,748	18,997
営業利益	865	2,771
営業外収益	1,342	1,600
営業外費用	1,591	997
経常利益	616	3,374
特別利益	89	-
特別損失	410	288
税金等調整前四半期純利益	296	3,086
法人税、住民税及び事業税	983	1,598
法人税等調整額	△140	881
少数株主損益調整前四半期純利益 又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△547	607
少数株主利益	208	355
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△755	252

四半期連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(単位:百万円)

科目	期別 当第2四半期 連結累計期間 2012年7月1日から 2012年12月31日まで	前第2四半期 連結累計期間 2011年7月1日から 2011年12月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	274	△13,419
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,727	△7,310
財務活動によるキャッシュ・フロー	8,612	4,551
現金及び現金同等物に 係る換算差額	1,172	△617
現金及び現金同等物の 増減額(△は減少)	7,331	△16,795
現金及び現金同等物の期首残高	28,180	35,722
連結子会社の決算期変更に伴う 現金及び現金同等物の増加額	175	-
現金及び現金同等物の 四半期末残高	35,686	18,928

四半期連結包括利益計算書

(単位:百万円)

科目	期別 当第2四半期 連結累計期間 2012年7月1日から 2012年12月31日まで	前第2四半期 連結累計期間 2011年7月1日から 2011年12月31日まで
少数株主損益調整前四半期純利益 又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△547	607
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	74	△86
為替換算調整勘定	3,706	△1,849
持分法適用会社に対する持分相当額	△8	△5
その他の包括利益合計	3,773	△1,940
四半期包括利益	3,225	△1,333
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,762	△1,578
少数株主に係る四半期包括利益	464	245

「可搬型小型発電システム ECOR-3」が 「神奈川工業技術開発大賞 地球環境技術賞」を受賞

—アルバック理工株式会社—



黒岩神奈川県知事から「かながわスタンダード」認定証を授与されるアルバック理工五戸社長

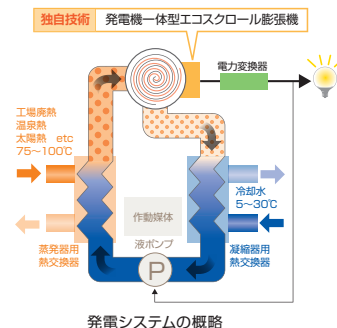
また、同システムは、2013年2月、神奈川県が世界に発信する先端技術としてふさわしい優れた事業計画に対し重点的に様々な支援を行う事業である「かながわスタンダード」に認定されました。

アルバック理工が開発した同システムでは、200℃以上の高温廃熱がすでに発電に利用されているのに対し、これまで利用されていなかった工場廃熱、温泉熱、太陽熱などの低温の廃熱エネルギーを利用し3kW程度の発電ができることが評価されるとともに、テレビをはじめとする各種メディアにも取り上げられ注目を集めています。

アルバックグループのアルバック理工は、75～100℃未満のお湯と5～30℃の水との温度差を利用した「可搬型小型発電システム ECOR-3」を開発、2012年10月「神奈川工業技術開発大賞 地球環境技術賞」を受賞しました。「神奈川工業技術開発大賞」は、神奈川県内の中小企業が開発した技術・製品に贈られるもので、その中の「地球環境技術賞」は、環境保全や省資源等に優れていると認められる技術に対して授与される賞です。



可搬型小型発電システム ECOR-3



発電システムの概略



開発者の声

Voice

今まで注目されていなかった、低温熱源を利用したこの発電システムは、多くの関係者の方にご協力いただき2年という短期間で開発に成功しました。今年の実証試験機の販売を開始しましたので、この結果をフィードバックし、市場への本格投入をめざします。

◀石井顧問(後列中央 前アルバック理工社長)をはじめとする開発チーム



アルバック理工株式会社

熱分析・熱物性測定装置及び
赤外線イメージ炉及び応用機器の製造・
販売、海外計測器の輸入販売
<http://www.ulvac-riko.co.jp/>

会社データ／株式の状況

Corporate Data / Shareholder Information

□ 会社概要 2012年12月31日現在

商号	株式会社アルバック ULVAC, Inc.
商標	ULVAC
本社	神奈川県茅ヶ崎市萩園2500番地
設立	1952年8月23日
資本金	20,873,042,500円
従業員数	1,166名 (連結6,769名)

□ 役員 2012年12月31日現在

代表取締役執行役員社長	小日向久治
取締役会長	諏訪 秀則
取締役専務執行役員	砂賀 芳雄
取締役執行役員	本吉 光
取締役執行役員	末代 政輔
取締役執行役員	小田木秀幸
取締役(社外)	皆川 卓士
取締役(社外)	中野 佳信
取締役(社外)	池田 修三
執行役員	佐藤 孔史
執行役員	平野 裕之

執行役員	山元 正年
執行役員	中村 孝男
執行役員	齋藤 一也
執行役員	岩下 節生
執行役員	白 忠烈
監査役	大井 宣夫
監査役	待鳥 啓信
監査役(社外)	浅田 千秋
監査役(社外)	野中 孝男
監査役(社外)	坂口 進

□ 株式の状況 2012年12月31日現在

発行可能株式総数	普通株式 100,000,000株
	A種類株式 1,500株
	B種類株式 37,500株
発行済株式の総数	普通株式 49,355,938株
	A種類株式 1,500株
株主数	普通株式 25,666名
	A種類株式 1名

□ 大株主(普通株式)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
TAIYO FUND, L. P.	8,538	17.30
日本生命保険相互会社	3,242	6.57
株式会社みずほ銀行	1,916	3.88
株式会社三井住友銀行	1,864	3.78
アルバック持株会	1,038	2.10
株式会社三菱東京UFJ銀行	910	1.84
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	865	1.75
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	815	1.65
稲畑産業株式会社	795	1.61
三井住友信託銀行株式会社	702	1.42

(注) 持株比率は自己株式(2,990株)を控除して計算しております。

□ 所有者別株主数(普通株式) 合計:25,666名

個人・その他	25,198名
その他国内法人	216名
外国法人	149名
金融機関	43名
外国個人	35名
証券会社	24名

自己株式:1名

□ 所有者別株式数(普通株式) 合計:49,355,938株

個人・その他	17,945,412株
金融機関	13,222,020株
外国法人	12,897,594株
その他国内法人	4,881,840株
証券会社	351,379株
外国個人	54,703株

自己株式:2,990株

株主メモ

事業年度	7月1日から翌年6月30日まで
定時株主総会	9月下旬
基準日	定時株式総会・期末配当 6月30日
株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	TEL.0120-782-031 (フリーダイヤル) 受付時間 9:00~17:00 (土・日・祝祭日を除く) 取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店及び 全国各支店で行っております。

住所変更など諸手続のお申し出先について

株主様の口座のある証券会社等にお申し出ください。
なお、証券会社等に口座がないため特別口座が開設
されました株主様は、特別口座の口座管理機関である
三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。

三井住友信託銀行株式会社への
手続用紙(住所変更・買取請求・配当金振込指定など)のご請求
ホームページアドレス <http://www.smtb.jp/personal/agency/>

未払配当金の支払について

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社
にお申し出ください。

HPのご案内

当社ホームページでは、最新のニュースや技術情報など、当社をご理解いただくためのさまざまな情報を提供しております。



<http://www.ulvac.co.jp/>

アルバック

検索



ULVAC 株式会社アルバック

本社・工場

〒253-8543 神奈川県茅ヶ崎市萩園2500 TEL.0467-89-2033

